## 主な特長

新感覚ユーザーインターフェース

## ダイレクトランチャー (P.33)

本機に手を近づけるだけで、地図画面上 にタッチキーを表示できます。 必要な時だけ、ボタンを表示させること により、地図を広く表示できます。



手を近づけると・・・



ランチャーメニュー: よく使う機能を登録する と、地図から簡単に機能 を呼び出せます 従来のタッチ操作に加え、なぞる(ドラッグ)、 はらう(フリック)の操作ができます。

ドラッグ・フリック操作(P.4)

画面の切り換えやスクロールがより直感的に 行えます。



●詳しくは、P.4「タッチパネルの操作のしかた」をご覧ください。

の広域の道路交通情報に対応

別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)との連携で、県境を越える広域の道路交通情報 を活用したルート探索が可能になりました。

- ●広域な道路交通情報や安全運転支援情報を音声や画像で案内したり、渋滞・規制情報を 考慮したルート探索(P.73「VICS/DSRC探索」、P.75「スイテルート案内」)ができます。
- 高速道路上のITSスポットではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、 前方静止画像情報を案内します。(P.156)

## 落下物情報



スマートフォン連携

スマートフォン専用のアプリケーション「おでかけナビサポート ここいこ♪」(無料)を 利用して検索した施設を、ナビゲーションに送信し、行き先・経由地として利用できます。



## 本書の読みかた

- ●本書では、CN-H510Dを例に説明しています。
- 機種ごとに、下記のアイコンで区分しています。 510D : CN-H510D 510WD : CN-H510WD
- ●タッ<u>チキーとナビゲーションユニッ</u>トのボタンを、下記のように描き分けています。
- 例)
   行き先設定
   案内開始
   決定
   : タッチキー

   AUDIO
   MENU
   現在地
   : ナビゲーションユニットのボタン